

# 【設計数量管理機能】

## 操作マニュアル

(数量集計表データの作成)

## I. はじめに

1. 本マニュアルについて .....1

## II. 数量集計表データの作成

1. システムを起動させる .....2
2. 入力必須情報を入力する .....3
3. 体系を選択する .....7
4. 積算条件を入力する .....8
5. 細別数量を入力する ..... 12

## III. 土木工事数量算出要領集計表形式

### XML の読み込み

1. システムを起動させる ..... 35
2. 入力必須情報を入力する ..... 36
3. 土木工事数量算出要領集計表形式 XML を読み込む ..... 41

## IV. 数量集計表データの保存

1. 数量集計表データを保存する ..... 44

# I. はじめに

---

## 1. 本マニュアルについて

本マニュアルでは、設計数量管理機能を用いた数量集計表の作成について説明します。

また、使用するサンプルデータ等については下記になります。

- ・ 実行用データ (Mst.zip)  
工事工種体系等のマスターデータです。
- ・ 測点情報入力済みデータ (拡張子「.001」、「.NPES」)  
全細別の測点情報が入力されたデータです。  
測点情報の入力イメージを確認できます。
- ・ 鋼橋上部工-土木工事数量算出要領数量集計表形式 (拡張子「.XML」)  
CAD 等から出力され、「設計数量管理機能アプリ」に読み込ませる XML ファイルです。  
「土木工事数量算出要領数量集計表形式 XML」の読み込み機能を確認できます。

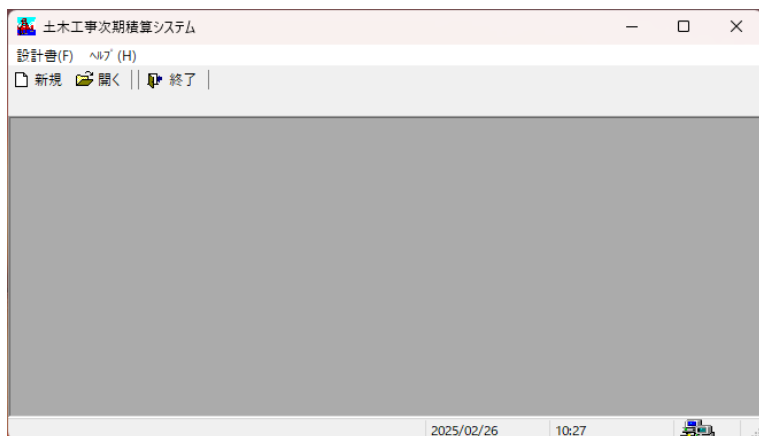
## II. 数量集計表データの作成

---

### 1. システムを起動させる

1. 設計数量管理機能プログラムのアイコンをダブルクリックします。

設計数量管理機能が起動し、[土木工事次期積算システム]ウィンドウが表示されます。



## 2. 入力必須情報を入力する

1. ツールバーの[新規]ボタンをクリックします。  
[当初設計書作成]ウィンドウが表示されます。



2. 「工事名」を入力します。

A screenshot of a software window titled '当初設計書作成' (Initial Design Book Creation). The window has a light blue header bar with the title and a 'ヘルプ (H)' (Help) link. The main area is divided into two columns. The left column contains a form with two text input fields labeled '工事名' (Project Name), a date picker for '単価適用年月' (Unit Price Application Year/Month) set to '2025 年 09 月', a date picker for '歩掛適用年月' (Step Rate Application Year/Month) set to '2025 年 09 月', and two dropdown menus for '施工県' (Construction Prefecture) and '施工地区' (Construction Area). The right column is titled '事業区分/工事区分' (Business Division/Work Division) and contains two dashed boxes labeled '事業区分' (Business Division) and '工事区分' (Work Division). At the bottom of the window are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '作成' (Create).

3. 「単価適用年月」を設定します。  
初期値はシステムを起動しているパソコンの年月を表示しております。

A screenshot of the same software window as above, but with the '単価適用年月' (Unit Price Application Year/Month) date picker highlighted with a red rectangular box. The date is now set to '2024 年 04 月' (2024 Year 04 Month). All other elements in the window remain the same.

4. 「歩掛適用年月」を設定します。

初期値はシステムを起動しているパソコンの年月を表示しております。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名  
工事名

2024 年 04 月 >

歩掛適用年月  
2024 年 04 月 >

事業区分/工事区分

事業区分・工事区分指定

事業区分

工事区分

入札契約手続きの見直し

キャンセル 作成

5. 「施工県」を入力します。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名  
工事名

2024 年 04 月 >

歩掛適用年月  
2024 年 04 月 >

施工県  
13 東京都

施工地区

事業区分/工事区分

事業区分・工事区分指定

事業区分

工事区分

入札契約手続きの見直し

キャンセル 作成

6. 「施工地区」を入力します。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名  
工事名

事業区分・工事区分指定

事業区分

工事区分

単年度適用年月 2024 年 04 月 > 歩掛適用年月 2024 年 04 月 >

施工地区  
13 東京都 071 東京17区

キャンセル 作成

7. [事業区分・工事区分指定]ボタンをクリックします。  
[事業区分・工事区分の選択]ウィンドウが表示されます。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名  
工事名

事業区分・工事区分指定

事業区分

工事区分

単年度適用年月 2024 年 04 月 > 歩掛適用年月 2024 年 04 月 >

施工地区  
13 東京都 071 東京17区

キャンセル 作成

8. 「事業区分」から、工事内容に適した区分を選択します。

事業区分・工事区分の選択

事業区分	工事区分	順位
河川改修		
河川維持・修繕		
海岸整備		
砂防・地すべり対策		
道路新設・改築		
共同溝・電線共同溝		
道路維持・修繕		

OK

キャンセル

9. 「工事区分」から、工事内容に適した区分を選択します。

事業区分・工事区分の選択

事業区分	工事区分	順位
河川改修	道路改良	1
河川維持・修繕	舗装	
海岸整備	鋼橋上部	
砂防・地すべり対策	コンクリート橋上部	
道路新設・改築	橋梁下部	
共同溝・電線共同溝	トンネル(NATM)	
道路維持・修繕		

OK

キャンセル

10. [OK]ボタンをクリックします。

[事業区分・工事区分の選択]ウィンドウが閉じます。

事業区分・工事区分の選択

事業区分	工事区分	順位
河川改修	道路改良	1
河川維持・修繕	舗装	
海岸整備	鋼橋上部	
砂防・地すべり対策	コンクリート橋上部	
道路新設・改築	橋梁下部	
共同溝・電線共同溝	トンネル(NATM)	
道路維持・修繕		

OK

キャンセル

11. [作成]ボタンをクリックします。

[当初設計書作成]ウィンドウが閉じ、[土木工事次期積算システム]ウィンドウに[工事工種体系]画面および[設計内訳書]画面が表示されます。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名  
工事名

年度  
2024 年 04 月

年度  
2024 年 04 月

施工区  
13 東京都 071 東京17区

事業区分・工事区分指定

事業区分	工事区分
道路新設・改築	道路改良

キャンセル

作成



### 3. 体系を選択する

1. 体系ツリーをクリックし、該当の体系を計上します。

土木工事次第構築システム - [(1)工事名]

設計書(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

+ 新規 開く 上書き保存 名前を付けて保存 印刷 終了

#### 工事工種体系

事業 必須  
道路新設・改良

工事 道路改良 工種 道路土工 種別 掘削工

凡例  
 選択中  
 未選択標準工種  
 未選択必須工種  
 未選択オプション

R 道路改良 > R 道路土工 > R 掘削工 > R 掘削工(ICT) > R 路体盛土工 > R 路体盛土工(ICT) > R 路体盛土工 > R 路体盛土工(ICT) > R 法面整形工 > R 法面整形(切土部) 単 P 04 > R 法面整形(盛土部) 単 P

2. [設計内訳書]画面に計上した体系が反映されます。

設計内訳書

数量集計表

条件補助一次登録検経費集約規格増減通契計算一括積上

製作原価直接工事費共通仮設費現場管理費一般管理費等工事価格

検索： 工事区分・工種・種別・細別

検索

No	工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	管理費区分
1	道路改良	式	1			
2	道路土工	式	1			
3	法面整形工	式	1			
4	法面整形(切土部)	m2	1			

## 4. 積算条件を入力する

### Q条件の入力

1. Q条件を設定したい細別をクリックします。

No	工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	管理費区分
1	道路改良	式	1			
2	道路土工	式	1			
3	法面整形工	式	1			
4	法面整形(切土部)	m2	1			

2. ツールバーの[条件]ボタンをクリックします。  
[入力の選択]ウィンドウが表示されます。

3. [条件入力]ボタンをクリックします。  
[Q条件入力]ウィンドウが表示されます。

入力の選択

単価表を作成します。

**条件入力** 条件を入力し単価表を作成します。

規格変更 すでに作成されている単価表の規格を修正して再作成します。

単価表検索 すでに作成された単価表を一覧検索し複写して作成します。

一次単価表 一次単価表の入力を行います。

キャンセル この処理をキャンセルします。

4. 施工条件に合わせて細別条件の入力を行います。

**Q条件入力** ヘルプ (H)

名称  
建築型(切土面)

内訳  
基本条件 材料 建築用条件 仕様条件

No.	条件名称	単位	設定条件
1	建築型(切土面)		建築型(切土面)
2	土質		H(土質、切土、切土、切土)
3	建築型(切土面)		(P)建築型(切土面) m2

登録印刷 1 建築条件登録

キャンセル 確定

5. [確定]ボタンをクリックします。  
[Q 条件入力]ウィンドウが閉じ、[設計単価表構成]ウィンドウが表示されます。

**Q条件入力** ヘルプ (H)

名称  
建築型(切土面)

内訳  
基本条件 材料 建築用条件 仕様条件

No.	条件名称	単位	設定条件
1	建築型(切土面)		建築型(切土面)
2	土質		H(土質、切土、切土、切土)
3	建築型(切土面)		(P)建築型(切土面) m2

登録印刷 1 建築条件登録

キャンセル 確定

## J条件の入力

1. [単価表]画面でJ条件を設定する歩掛をクリックします。

**1次単価表**

名称: 法面整形(切土部) 規格・条件: 現場制約無し(質土、砂及び砂質土、粘性土)

単位数量: 1 単位: m2

歩掛適用年月	2024年04月
単価適用年月	2024年04月
労務調整係数	1.000-00-00-2-0
単位	m2

No	名称・規格	単位	数量	単価	金額	コード
1	法面整形	m2	1			CB220010
2	合計					

2. ツールバーの[条件]ボタンをクリックします。  
[J条件入力]ウィンドウが開きます。

3. 施工条件に合わせて、歩掛条件の入力を行います。

J条件入力 CB220010

名称: 法面整形

単位: m2

No.	条件名称	単位	設定条件
1	法面整形		切土部
2	法面整形のの有無		
3	現場制約の有無		無し
4	土質		1(質土、砂及び砂質土、粘性土) ((J01=1)&(J03=2))((J01=2)
5	費用の内訳		全ての費用

キャンセル 確定

4. [確定]ボタンをクリックします。
- [J 条件入力]ウィンドウが閉じます。
- 1 次単価表画面の「名称・規格」列に、入力した条件が反映されます。

J条件入力 CB220010

名称

標準 (H)

規格

No.	名称・規格	単位	設定条件
1	砕石		砕石部
2	砕石		
3	砕石		無し
4	土質		1:1 質土、砂及び砂質土、粘土
5	費用の内訳		全ての費用

キャンセル 確定

## 5. 細別数量を入力する

細別数量の入力には、下記の4パターンがあります。

- ① 細別数量の直接入力  
細別数量を直接入力します。
- ② 数量内訳表形式の入力  
数量内訳表形式で入力した合計数量が細別数量に反映されます。
- ③ 外部ファイルによる入力  
数量内訳表形式で外部ファイル（CSV形式、Excel形式）の「取り込み」又は「コピー&貼り付け」により入力した合計数量が細別数量に反映されます。
- ④ 施工箇所（ブロック名称、構造物名称）単位の細別数量入力  
施工箇所（ブロック名称、構造物名称）単位で入力した数量が細別数量に反映されます。

### 共通操作

1. 「数量集計表」タブをクリックします。

設計内訳書					
数量集計表					
製作原価	直接工事費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	工事価格
-----					
検索： 工事区分・工種・種別・細別					
<input type="text"/>			<input type="button" value="検索"/>		
No	工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無 14質土、砂及び砂質土、粘...	m2	1	

## ① 細別数量の直接入力

1. 細別数量を変更したい細別の「数量」セルをダブルクリックします。

設計内訳書		数量集計表			
製作原価	直接工事費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	工事価格
検索： 工事区分・工程・種別・細別					
		Q 検索			
No	工事区分・工程・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無し質土、砂及び砂質土、粘...	m2	1	

2. 数量を入力し、[enter]キーを入力します。

設計内訳書		数量集計表			
製作原価	直接工事費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	工事価格
検索： 工事区分・工程・種別・細別					
		Q 検索			
No	工事区分・工程・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無し質土、砂及び砂質土、粘...	m2	100	

## ②数量内訳表形式の入力

### 調書様式の場合

1. 数量内訳書表形式（調書様式）で入力したい細別をクリックします。

設計内訳書

数量集計表

製作原価

直接工事費

共通仮設費

現場管理費

一般管理費等

工事価格

検索： 工事区分・工程・種別・細別

検索

No	工事区分・工程・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無し+質土、砂及び砂質土、粘...	m2	1	

2. メニューバーの[表示 - 数量内訳表を表示]をクリックします。  
[数量内訳表]ウィンドウが表示されます。





3. [測点]列のセルをダブルクリックし、測点情報を入力します。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

No.	工区	位置情報	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		測点				
2		No.1				
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
	合計					

名称 法面整形(切土部)

規格 現場制約無し(質土、砂及び砂質)

測点 横断位置 施工箇所 数量 備考

4. [横断位置]列のセルをダブルクリックし、横断位置を入力します。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

No.	工区	位置情報	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		測点				
2		No.1	左			
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
	合計					

名称 法面整形(切土部)

規格 現場制約無し(質土、砂及び砂質)

測点 横断位置 施工箇所 数量 備考

5. [施工箇所]列のセルをダブルクリックし、施工箇所を入力します。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

No.	工区	位置情報	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		測点				
2		No.1	左	施工箇所1		
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
	合計					

名称 法面整形(切土部)

規格 現場制約無し(質土、砂及び砂質)

測点 横断位置 施工箇所 数量 備考

6. [数量]セルをダブルクリックし、数量を入力します。

No.	工区	位置情報			数量	備考
		測点	横断位置	施工箇所		
1		No.1	左	施工箇所1	10	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10	合計				10	

7. 手順 4～6 を繰り返し、測点情報等を入力します。

各測点の合計数量が合計行に表示されます。

No.	工区	位置情報			数量	備考
		測点	横断位置	施工箇所		
1		No.1	左	施工箇所1	10	
2		No.2	中央	施工箇所2	20	
3		No.3	右	施工箇所3	30	
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10	合計				60	

8. メニューバーの[ファイル - 閉じる]をクリックします。

[数量内訳表]ウィンドウが閉じます。

ファイル(F) 編集(E)

- 外部ファイルの取り込み(I)
- 閉じる(C)

9. [数量集計表]ウィンドウが表示され、手順7の合計数量が細別数量に反映されます。

設計内訳書		数量集計表			
製作原価	直接工事費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	工事価格
検索： 工事区分・工種・種別・細別					
		Q 検索			
No	工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無し質土、砂及び砂質土、粘...	m2	60	

## 幅/面積様式の場合

1. 数量内訳書表形式（幅/面積様式）で入力したい細別をクリックします。

設計内訳書		数量集計表			
製作原価	直接工事費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	工事価格
検索： 工事区分・工種・種別・細別					
		Q 検索			
No	工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無し質土、砂及び砂質土、粘...	m2	1	

- メニューバーの[表示 - 数量内訳表を表示]をクリックします。

[数量内訳表]ウィンドウが表示されます。



- [幅/面積]タブをクリックします。



4. [測点]列のセルをクリックし、測点情報を入力します。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

No.	工区	位置情報 測点	区間長	幅/面積	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		No.1						
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
合計								

名称 法面整形(切土部)

規格 現場制約無し(質土、砂及び砂質)

測点 区間長 幅/面積 横断位置 施工箇所 数量 備考

5. [区間長]列のセルをクリックし、区間長を入力します。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

No.	工区	位置情報 測点	区間長	幅/面積	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		No.1	0					
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
合計								

名称 法面整形(切土部)

規格 現場制約無し(質土、砂及び砂質)

測点 区間長 幅/面積 横断位置 施工箇所 数量 備考

6. [幅/面積]列のセルをクリックし、幅/面積を入力します。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

No.	工区	位置情報 測点	区間長	幅/面積	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		No.1	0	10				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
合計			0					

名称 法面整形(切土部)

規格 現場制約無し(質土、砂及び砂質)

測点 区間長 幅/面積 横断位置 施工箇所 数量 備考

7. [横断位置]列のセルをクリックし、横断位置を入力します

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

No.	工区	位置情報 測点	区間長	幅/面積	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		No.1	0	10	左			
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
合計			0					

測点 区間長 幅/面積 横断位置 施工箇所 数量 備考

8. [施工箇所]列のセルをクリックし、施工箇所を入力します。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

No.	工区	位置情報 測点	区間長	幅/面積	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		No.1	0	10	左	施工箇所1		
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
合計			0					

測点 区間長 幅/面積 横断位置 施工箇所 数量 備考

9. 手順4～8を繰り返し、測点情報等を入力します。

数量は前測点との平均断面法により自動算出され、各測点の合計数量が合計行に表示されます。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

No.	工区	位置情報 測点	区間長	幅/面積	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		No.1	0	10	左	施工箇所1		
2		No.2	20	15	中央	施工箇所2	250	
3		No.3	20	20	右	施工箇所3	350	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
合計			40				600	

測点 区間長 幅/面積 横断位置 施工箇所 数量 備考

10. メニューバーの[ファイル – 閉じる]をクリックします。

[数量内訳表]ウィンドウが閉じます。



11. [数量集計表]ウィンドウが表示され、手順 9 の合計数量が細別数量に反映されます。

設計内訳書

数量集計表

製作原価

直接工事費

共通仮設費

現場管理費

一般管理費等

工事価格

-----

検索： 工事区分・工種・種別・細別

🔍 検索

No	工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区	
1	道路改良		式	1		
2	道路土工		式	1		
3	法面整形工		式	1		
4	法面整形(切土部)	現場制約無し質土、砂及び砂質土、粘...	m2	600		

### ③外部ファイルによる入力

#### 外部ファイルの取り込み

1. 数量内訳書表形式で入力したい細別をクリックします。

設計内訳書

数量集計表

製作原価

直接工事費

共通仮設費

現場管理費

一般管理費等

工事価格

検索： 工事区分・工程・種別・細別

検索

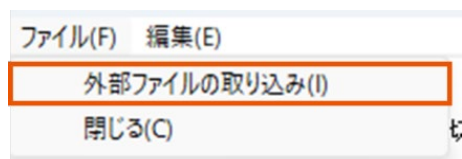
No	工事区分・工程・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無し(質土、砂及び砂質土、粘...	m2	1	

2. ツールバーの[表示 - 数量内訳表を表示]をクリックします。  
[数量内訳表]ウィンドウが表示されます。

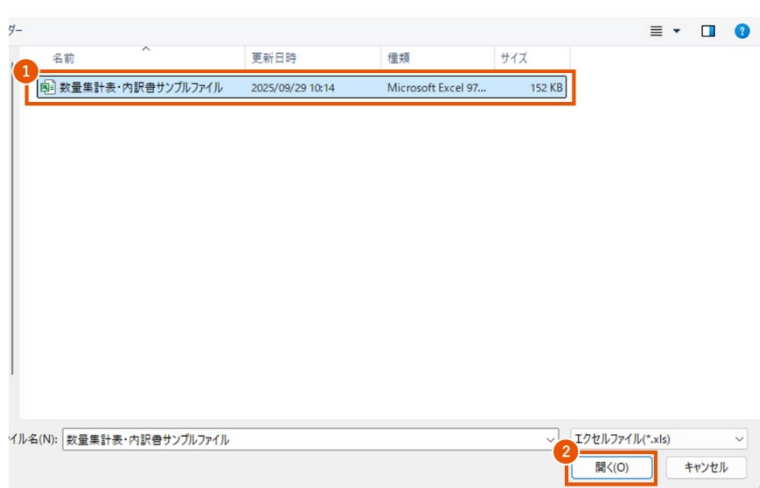




3. ツールバーの[ファイル – 外部ファイルの取り込み]をクリックします。  
[開く]ウィンドウが表示されます。



4. 取り込みたいファイル(①)を選択し、[開く]ボタン(②)をクリックします。  
[外部ファイル取込み]ウィンドウが表示されます。



5. 「取り込みシート名」を選択します。



6. 「取り込みデータ段落」を選択します。

外部ファイル取込み

取り込みファイル名

取り込みシート名  
[シート 5] 法面整形工

取り込みデータ段落  
1段

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]
1	測 点	距 離	切土法面整形(左)	平均法長	法 面 積	切土法面整形(右)	平均法長	法 面 積	盛土法面整形(左)	平:
2			法 長	(m)	(m2)	法 長	(m)	(m2)	法 長	(m)
3										平:
4	No.52+0.000	0	0	0	0	0	0	0	14.2	0
5	No.52+5.322	5.322	0	0	0	0	0	0	14.2	14.
6	No.53+0.000	14.678	0	0	0	0	0	0	14.2	14.
7	No.54+0.000	20	0	0	0	0	0	0	14	14.
8	No.55+0.000	20	0	0	0	0	0	0	13.6	13.
9	No.55+5.010	5.01	0	0	0	0	0	0	13.5	13.

行削除

開じる 確定

7. 数量内訳表に反映させるデータを選択します。  
0 行目のセルをクリックし、数量内訳表に反映させたい数量内訳表の項目を選択します。

外部ファイル取込み

取り込みファイル名

取り込みシート名  
[シート 5] 法面整形工

取り込みデータ段落  
1段

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]
1	測 点	距 離	切土法面整形(左)	平均法長	法 面 積	切土法面整形(右)	平均法長	法 面 積	盛土法面整形(左)	平:
2	横断位置		法 長	(m)	(m2)	法 長	(m)	(m2)	法 長	(m)
3	施工箇所									
4	数量	0	0	0	0	0	0	0	14.2	0
5	備考	5.322	0	0	0	0	0	0	14.2	14.
6		14.678	0	0	0	0	0	0	14.2	14.
7		20	0	0	0	0	0	0	14	14.
8	No.55+0.000	20	0	0	0	0	0	0	13.6	13.
9	No.55+5.010	5.01	0	0	0	0	0	0	13.5	13.

行削除

開じる 確定

8. 数量内訳表に反映させないデータを選択します。  
0 行目のセルをクリックし、「取込なし」を選択します。

外部ファイル取込み

取込みファイル名

取込みシート名  
[シート 5] 法面整形工

取込みデータ段落  
1段

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	測点	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取
2	測点	[取込なし]	切土法面整形(左)	平均法長	法面積	法長	平均法長	法面積	法長	平:
3		測点 横断位置 施工箇所 数量 備考	法長 (m)	(m)	(m2)	(m)	(m)	(m2)	(m)	(m)
4	No.52+0.000	0	0	0	0	0	0	0	14.2	0
5	No.52+5.322	0	0	0	0	0	0	0	14.2	14.
6	No.53+0.000	0	0	0	0	0	0	0	14.2	14.
7	No.54+0.000	0	0	0	0	0	0	0	14	14.
8	No.55+0.000	20	0	0	0	0	0	0	13.6	13.
9	No.55+5.010	5.01	0	0	0	0	0	0	13.5	13.

行削除

閉じる 確定

9. 不要な行を削除します。  
取込みに不要な行(①)を選択し、[行削除]ボタン(②)をクリックします。

外部ファイル取込み

取込みファイル名

取込みシート名  
[シート 5] 法面整形工

取込みデータ段落  
1段

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	測点	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	数量	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取
1	測点	距離	切土法面整形(左)	平均法長	法面積	法長	平均法長	法面積	法長	平:
2			法長	(m)	(m2)	(m)	(m)	(m2)	(m)	(m)
3			(m)							
4	No.52+0.000	0	0	0	0	0	0	0	14.2	0
5	No.52+5.322	5.322	0	0	0	0	0	0	14.2	14.
6	No.53+0.000	14.678	0	0	0	0	0	0	14.2	14.
7	No.54+0.000	20	0	0	0	0	0	0	14	14.
8	No.55+0.000	20	0	0	0	0	0	0	13.6	13.
9	No.55+5.010	5.01	0	0	0	0	0	0	13.5	13.

①

② 行削除

閉じる 確定

10. [確定]ボタンをクリックし、取り込みを行います。

外部ファイル取込み

取り込みファイル名

取り込みシート名  
[シート 5] 法面整形工

取り込みデータ段落  
1段

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
	測点	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	数量	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]	[取込なし]
1	No.57+0.000	13.698	7.1	3.55	48.628	17.3	18.15	248.6	0	0
2	No.58+0.000	20	16	11.55	231	20.2	18.75	375	0	0
3	No.59+0.000	20	22.2	19.1	382	26.7	23.45	469	0	0
4	No.60+0.000	20	25.9	24.05	481	32.4	29.55	591	0	0
5	No.61+0.000	20	26	25.95	519	33.9	33.15	663	0	0
6	No.62+0.000	20	29	27.5	550	30.3	32.1	642	0	0

行削除

閉じる 確定

11. [外部ファイル取込み]ウィンドウで選択した内容が数量内訳表に反映されます。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

名称 法面整形(切土部)

規格 現場制約無し(質土、砂及び砂質)

No.	工区	位置情報	数量	備考
		測点 横断位置 施工箇所		
1		No.57+0.000	48.628	
2		No.58+0.000	231	
3		No.59+0.000	382	
4		No.60+0.000	481	
5		No.61+0.000	519	
6		No.62+0.000	550	
	合計		2,211.628	

測点 横断位置 施工箇所 数量 備考

12. メニューバーの[ファイル - 閉じる]をクリックします。

[数量内訳表]ウィンドウが閉じます。



13. [数量集計表]ウィンドウが表示され、手順 11 の合計数量が細別数量に反映されます。

設計内訳書		数量集計表			
製作原価	直接工事費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	工事価格
検索： 工事区分・工種・種別・細別					
		Q 検索			
No	工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無し質土、砂及び砂質土、粘...	m2	2,211.628	

## 外部ファイルのコピー＆貼り付け

1. 数量内訳書表形式で入力したい細別をクリックします。

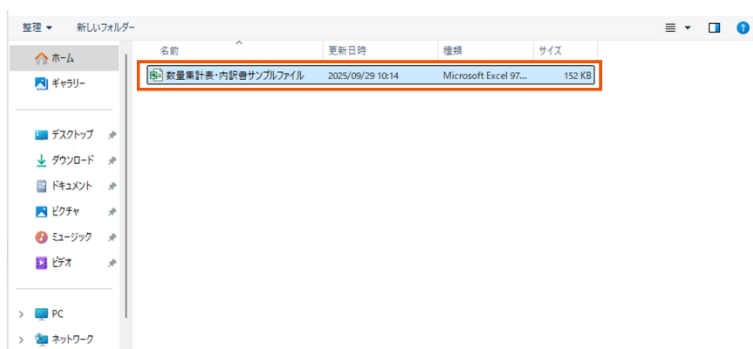
設計内訳書		数量集計表			
製作原価	直接工事費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	工事価格
検索： 工事区分・工種・種別・細別					
		Q 検索			
No	工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無し質土、砂及び砂質土、粘...	m2	1	

2. ツールバーの[表示 - 数量内訳表を表示]をクリックします。

[数量内訳表]ウィンドウが表示されます。



3. エクスプローラーから、数量内訳表にデータをコピーしたい外部ファイルを開きます。



4. 外部ファイル上で貼り付けたいデータをコピーします。

	A	B	C	D	E
1	切土法面整形(左)				
2	測 点	距 離	法 長	平均法長	法 面 積
3			(m)	(m)	(m <sup>2</sup> )
4	No.52+ 0.000	0.000	0.0	0.00	0.0
5	No.52+ 5.322	5.322	0.0	0.00	0.0
6	No.53+ 0.000	14.678	0.0	0.00	0.0
7	No.54+ 0.000	20.000	0.0	0.00	0.0
8	No.55+ 0.000	20.000	0.0	0.00	0.0
9	No.55+ 5.010	5.010	0.0	0.00	0.0
10	No.56+ 0.000	14.990	0.0	0.00	0.0
11	No.56+ 3.500	3.500	0.0	0.00	0.0

5. [数量内訳表]ウィンドウで貼り付け先のセルを選択します。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

名称  
法面整形(切土部)

規格  
現場制約無し(質土、砂及び砂質)

No.	工区	位置情報 測点	横断位置	施工箇所	数量	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
合計						

測点 横断位置 施工箇所 数量 備考

6. ツールバーから[貼り付け]ボタンをクリックします。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

名称  
法面整形(切土部)

規格  
現場制約無し(質土、砂及び砂質)

No.	工区	位置情報 測点	横断位置	施工箇所	数量	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
合計						

測点 横断位置 施工箇所 数量 備考



7. コピーしたデータが反映されます。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E)

調査 幅/面積

切り取り コピー 貼り付け 削除 行挿入

名称 法面整形(切土部)

規格 現場制約無し(質土、砂及び砂質)

No.	工区	位置情報 測点	横断位置	施工箇所	数量	備考
1		No.52+0.000				
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
合計						

測点 横断位置 施工箇所 数量 備考

## ⑤ 施工箇所（ブロック名称、構造物名称）単位の細別数量入力

1. 施工箇所（ブロック名称、構造物名称）単位で入力したいレベル3種別をクリックします。

設計内訳書 数量集計表

製作原価 直接工事費 共通仮設費 現場管理費 一般管理費等 工事価格

検索：工事区分・工程・種別・細別

検索

No	工事区分・工程・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無し(質土、砂及び砂質土、粘...	m2	0	



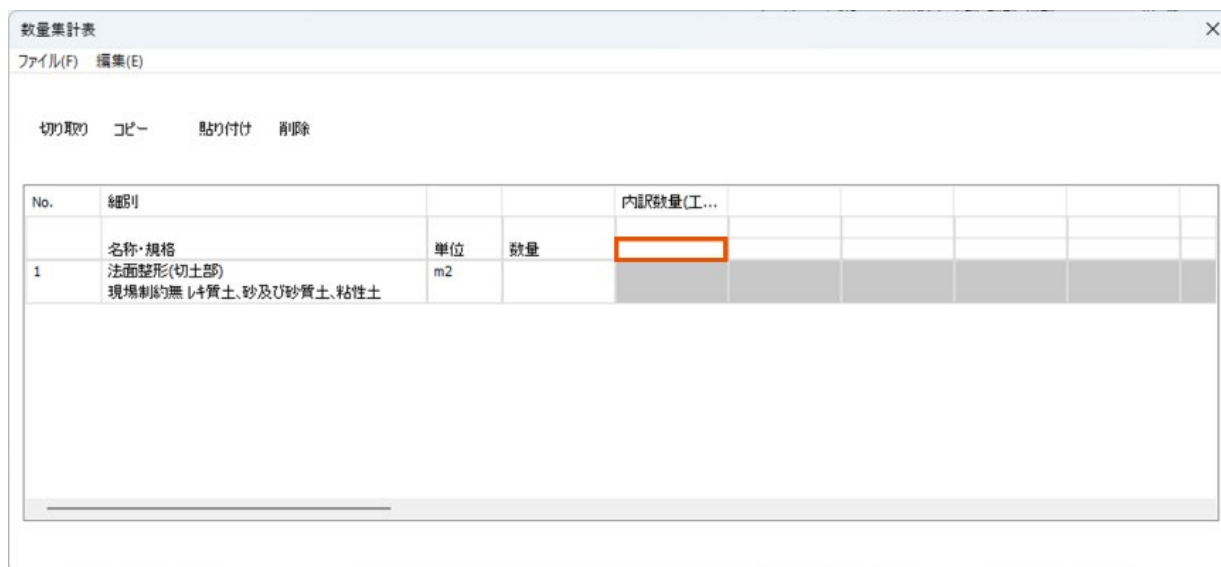
2. メニューバーの[表示 - 集計表を開く]をクリックします。

[数量集計表]ウィンドウが表示されます。



3. [内訳数量(工区/施工箇所/設計数量)]列をダブルクリックします。

[施工箇所]ウィンドウが表示されます。



4. 施工箇所を入力します。  
「施工箇所名称」(①)を入力し、[登録]ボタン(②)をクリックします。

施工箇所

施工箇所選択

施工箇所名称

① 施工箇所A

② 登録

施工箇所名称一覧

閉じる 選択

5. 「施工箇所名称一覧」から施工箇所を選択(①)し、[選択](②)ボタンをクリックします。

施工箇所

施工箇所選択

施工箇所名称

施工箇所A

登録

① 施工箇所A

② 選択

閉じる

6. 施工箇所ごとの数量を入力します。

数量集計表

ファイル(F) 編集(E)

切り取り コピー 貼り付け 削除

No.	細別	単位	数量	内訳数量(工...)
1	名称・規格 法面整形(切土部) 現場制約無し(質土、砂及び砂質土、粘性土)	m2	10	① 施工箇所A

7. 手順 3～6 を繰り返し、施工箇所毎の数量を入力します。

数量集計表

ファイル(F) 編集(E)

切り取り コピー 貼り付け 削除

No.	細別	単位	数量	内訳数量(工...					
	名称・規格			施工箇所A	施工箇所B	施工箇所C			
1	法面整形(切土部) 現場制約無し(質土、砂及び砂質土、粘性土)	m2	60	10	20	30			

8. 施工箇所毎の細別の合計数量が「数量」セルに反映されます。

数量集計表

ファイル(F) 編集(E)

切り取り コピー 貼り付け 削除

No.	細別	単位	数量	内訳数量(工...					
	名称・規格			施工箇所A	施工箇所B	施工箇所C			
1	法面整形(切土部) 現場制約無し(質土、砂及び砂質土、粘性土)	m2	60	10	20	30			

9. メニューバーの[ファイル - 閉じる]をクリックします。

[数量集計表]ウィンドウが閉じます。

ファイル(F) 編集(E)

外部ファイルの取り込み(I)

閉じる(C)

10. [数量集計表]ウィンドウが表示され、手順 8 の合計数量が細別数量に反映されます。

設計内訳書		数量集計表			
製作原価	直接工事費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費等	工事価格
-----					
検索： 工事区分・工種・種別・細別					
<input type="text"/>		<input type="button" value="Q 検索"/>			
No	工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	1工区
1	道路改良		式	1	
2	道路土工		式	1	
3	法面整形工		式	1	
4	法面整形(切土部)	現場制約無 1/4質土、砂及び砂質土、粘...	m2	60	

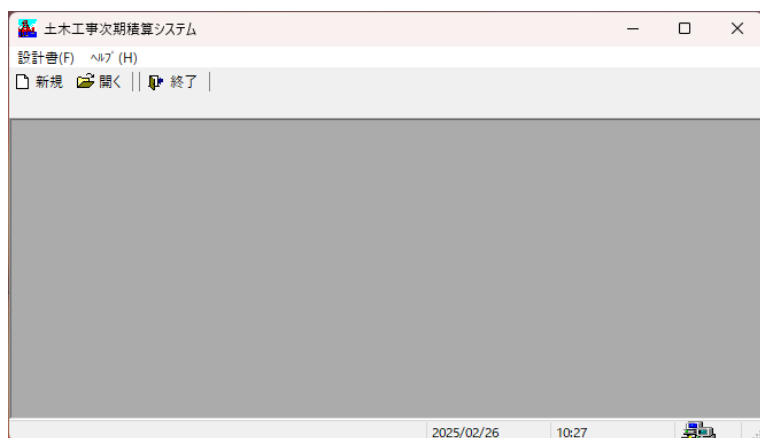
### Ⅲ. 土木工事数量算出要領集計表形式 XML の読み込み

---

#### 1. システムを起動させる

1. 設計数量管理機能プログラムのアイコンをダブルクリックします。

設計数量管理機能が起動し、[土木工事次期積算システム]ウィンドウが表示されます。



## 2. 入力必須情報を入力する

1. ツールバーの[新規]ボタンをクリックします。  
[当初設計書作成]ウィンドウが表示されます。



2. 「工事名」を入力します。

3. 「単価適用年月」を設定します。  
初期値はシステムを起動しているパソコンの年月を表示しております。

4. 「歩掛適用年月」を設定します。

初期値はシステムを起動しているパソコンの年月を表示しております。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名  
工事名

2024 年 04 月 >

歩掛適用年月  
2024 年 04 月 >

事業区分/工事区分

事業区分・工事区分指定

事業区分

工事区分

入札契約手続きの見直し

キャンセル 作成

5. 「施工県」を入力します。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名  
工事名

2024 年 04 月 >

歩掛適用年月  
2024 年 04 月 >

施工県  
13 東京都

事業区分/工事区分

事業区分・工事区分指定

事業区分

工事区分

入札契約手続きの見直し

キャンセル 作成

6. 「施工地区」を入力します。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名  
工事名

事業区分・工事区分指定

事業区分

工事区分

単価適用年月 2024 年 04 月 > 歩掛適用年月 2024 年 04 月 >

施工地区  
13 東京都 071 東京17区

キャンセル 作成

7. [事業区分・工事区分指定]ボタンをクリックします。  
[事業区分・工事区分の選択]ウィンドウが表示されます。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名  
工事名

事業区分・工事区分指定

事業区分

工事区分

単価適用年月 2024 年 04 月 > 歩掛適用年月 2024 年 04 月 >

施工地区  
13 東京都 071 東京17区

キャンセル 作成



8. 「事業区分」から、工事内容に適した区分を選択します。

ここでは、読み込みを行う「土木工事数量算出要領集計表形式 XML」に定義されている事業区分を選択します。

「土木工事数量算出要領集計表形式 XML」に定義されている事業区分と異なる事業区分を選択した場合、取込み時にエラーメッセージが表示され、取り込むことができません。

事業区分	工事区分	順位
河川改修		
河川維持・修繕		
海岸整備		
砂防・地すべり対策		
道路新設・改築		
共同溝・電線共同溝		
道路維持・修繕		

9. 「工事区分」から、工事内容に適した区分を選択します。

ここでは、読み込みを行う「土木工事数量算出要領集計表形式 XML」に定義されている工事区分を選択します。

「土木工事数量算出要領集計表形式 XML」に定義されている工事区分と異なる工事区分を選択した場合、取込み時にエラーメッセージが表示され、取り込むことができません。

事業区分	工事区分	順位
河川改修	道路改良	
河川維持・修繕	舗装	
海岸整備	鋼橋上部	
砂防・地すべり対策	コンクリート橋上部	
道路新設・改築	橋梁下部	
共同溝・電線共同溝	トンネル(NATM)	
道路維持・修繕		

10. [OK]ボタンをクリックします。

[事業区分・工事区分の選択]ウィンドウが閉じます。

事業区分	工事区分	順位
河川改修	道路改良	
河川維持・修繕	舗装	
海岸整備	鋼橋上部	1
砂防・地すべり対策	コンクリート橋上部	
道路新設・改築	橋梁下部	
共同溝・電線共同溝	トンネル(NATM)	
道路維持・修繕		

11. [作成]ボタンをクリックします。

[当初設計書作成]ウィンドウが閉じ、[土木工事次期積算システム]ウィンドウに[工事工種体系]画面および[設計内訳書]画面が表示されます。

当初設計書作成

ヘルプ (H)

工事名

事業区分/工事区分

事業区分

工事区分

年度

月

施工年度

施工地区

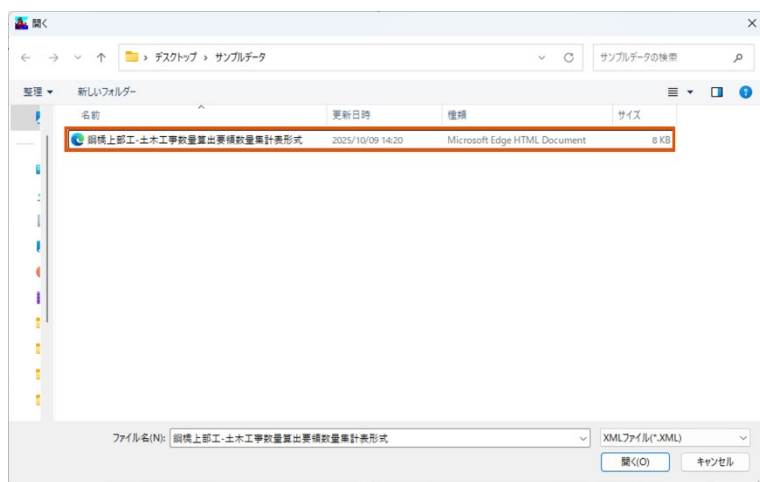
キャンセル 作成

### 3. 土木工事数量算出要領集計表形式 XML を読み込む

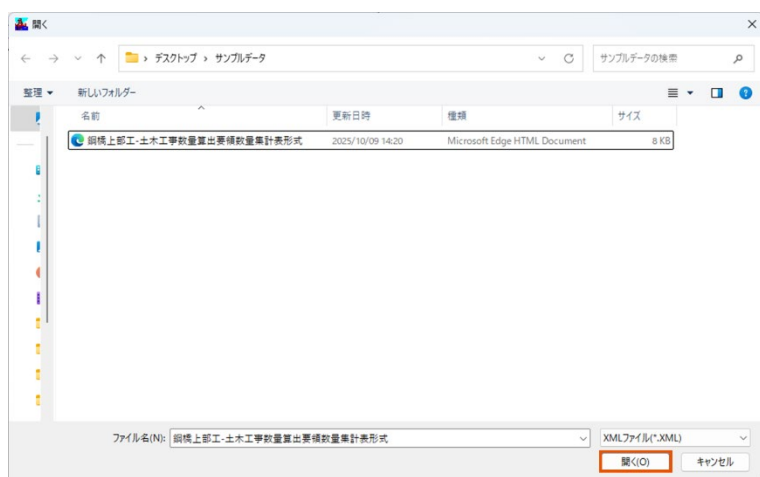
1. メニューバーの[設計書 - 土木工事数量算出要領集計表形式 XML の読み込み]をクリックします。  
[開く]ウィンドウが表示されます。



2. 任意の「土木工事数量算出要領集計表形式 XML」を選択します。  
ここでは「鋼橋上部工-土木工事数量算出要領数量集計表形式.XML」を選択してください。



3. [開く]ボタンをクリックします。



4. 手順2で選択した「土木工事数量算出要領集計表形式 XML」の読み込みを行い、[工事工種体系・設計書内訳書]画面が表示されます。

No	工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	管理費区分
1	鋼橋上部	式	1			
2	工橋製作工	式	1			
3	桁製作工	式	1			
4	製作加工	t	53.829			
5	鉄骨・鉄骨	組	4,208			
6	鋼橋上部	本	540			
7	工橋建設工	式	1			
8	前処理	m2	711.091			
9	下塗	m2	682.116			
10	中塗	m2	682.116			
11	上塗	m2	682.116			
12	鋼橋定場等設置工	式	1			
13	橋梁定場工	式	1			
14	架設定場	m2	500			
15						
16						

5. 手順1～3を繰り返すことにより、複数の「土木工事数量算出要領集計表形式XML」をひとつの数量集計表データに統合することができます。

[illegible]

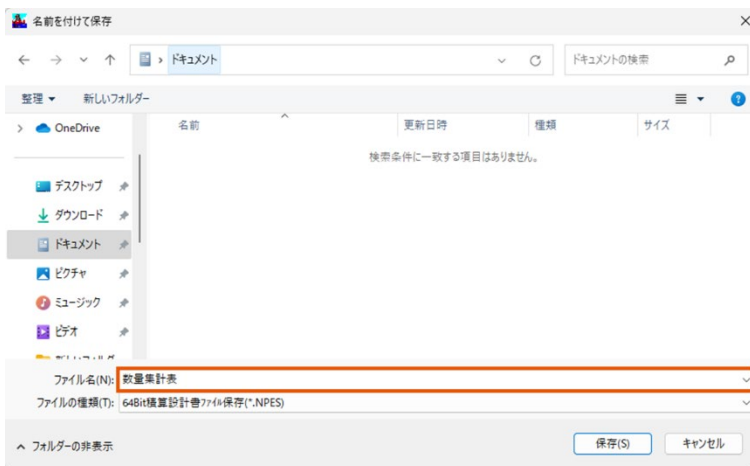
## IV. 数量集計表データの保存

### 1. 数量集計表データを保存する

1. ツールバーの[名前を付けて保存]ボタンをクリックします。



2. 「ファイル名」に任意のファイル名を入力します。



3. [保存]ボタンをクリックします。  
[名前を付けて保存]ウィンドウが閉じ、作成した数量集計表データが保存されます。



## v. 改訂履歴

---

改訂年月日	改訂概要
2025/3/21	初版発行